

4 学年「社会科」シラバス

4 年生ではこんな学習をします

学習の目標

人々の健康な生活や安全を守る諸活動について理解します。

人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解します。

地域における社会的事象について調べ、表現し、その特色や関連を考えます。

学習の方法

観察や調査・見学・体験などの具体的な活動や、目的に応じた表現活動を、学習に取り入れます。

図書館や公共の図書館、コンピュータなどを活用し、資料の収集・活用・整理などを行います。

総合的な学習の時間と関連をもたせ、活動の時間を十分確保します。

学習の評価

社会科では次の観点で評価します。
 「進んで社会科の学習ができる。」
 授業への参加，提出物，発表，ノートなど
 「社会的事象の意味を考え，適切に判断できる。」
 行動観察，発表内容，ノートなど
 「資料を効果的に活用し，調べたことを表現できる。」
 作業，新聞づくり，発表内容，ノートなど
 「社会的事象の役割やつながりがわかる。」
 テスト，新聞づくり，発表など

年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期	1 けんこうな暮らしを守る ・ごみのしまつ ・くらしをささえる水	家庭や学校から出るごみに関心を持ち，種類や量に気付きます。 生活のどんな場面で水を使用しているかを想起し，発表し合います。 浄水場を見学し，水がきれいである安全な飲料水になる仕組みや，そこで働く人々について調べ，新聞づくりを通して，見学のまとめをします。
47時間	2 くらしのうつりがわり ・古い道具と昔のくらし ・のこしたいもの、つたえたいもの	道具の変化から，昔と今のくらしの違いについて考え，現在の自分たちの生活の歴史的背景に関心を持ちます。 移り変わってきた人々の生活に対し，今も地域に残る大切な文化財や年中行事について関心を持ちます。
後期	・きょう土を開く 3 わたしたちの県の様子 ・広島県の様子	地域の特色や人々のくらしを調べ，今につながっている努力を知ります。 県内における自分たちの市の位置や県の地形・交通の様子に関心を持ち，県の地図を使って調べます。 地図帳を使って，広島県や47都道府県の位置を調べたり，各県の名前を覚えたりします。
43時間	・特色ある地域の 人々のくらし 自然や文化を 生かしたまちづくり 伝統産業を 生かしたまちづくり ・世界とつながる広島県	広島県の特色ある地域の人々の生活について，地場産業や自然環境，地域の資源を保護・活用して特色あるまちづくりをしていることを調べ，広島県の特色を考えます。 広島県の人々の生活や産業と国内の他地域や外国とのかかわりについて調べ，広島県の特色を考えます。